

OBJECTIF LUNE

P 社様の場合

P 社様は岐阜県にある従業員数 1,200 人以上の国内大手自動車製造会社のうちの 1 つです。自動車産業の特長として、取引会社数の多さが挙げられます。自動車製造会社は数万社におよぶ取引会社から部材を仕入れて成り立っている産業です。取引先には大手鉄鋼メーカーから中堅の電子部品メーカーまで多岐にわたる外部会社が存在し、それら取引会社への発注書、および指定の納品書など 250 種類以上のフォームを使用して膨大な量のフォームプリントを日々行っていました。

同社情報管理部門では従来 IBM のメインフレームコンピュータを使用していました。COBOL 言語で開発されたプログラムによりバリエーションデータをアスキーデータに変換し、大型でかつ専用のレーザープリンタにてフォームプリントを行ってききました。フォームは Xerox 社の FSL と呼ばれる形式のものを採用していました。

< UNIX をベースにしたオープンシステムへの移行 >

従来の IBM メインフレームコンピュータをベースにしたシステムには 2 つの課題がありました。まずひとつ目はコストの問題です。専用のプリンタを含めた年間の保守契約料金の高さです。そしてふたつ目は、システム全体が専用のハードウェアとソフトウェアで出来ていることでした。専用のシステムであるがゆえに、新規フォームの作成や変更などの作業に数週間単位の時間と高いコストを余儀なくされていました。同社が UNIX をベースにしたオープンなシステムを望んだ最大のポイントがこの 2 点に集約されます。

1. PlanetPress がもたらす効果【既存のフォームデータを活かす】

P 社様が使用していた 200 種類ものフォームはすべて Xerox 社の FSL と呼ばれる形式でした。システムの移行にあたって最大の懸念はいかにダウンタイムを短くして、スムーズな導入を実現するかでした。PlanetPress には、この FSL で作成されたフォームを容易に取り込んで PlanetPress のフォームに変換できる機能が標準装備されています。この機能を活用することで 200 種類のフォームは、ほんの数日間に変換することが可能でした。PlanetPress が同社の既存データを自動的に変換できるツールを持っていたことで極めてスムーズな導入が実現したことになります。

2. PlanetPress がもたらす効果【オープンな環境（汎用→UNIX）】

従来の FSL フォームはあくまでも Xerox 社のプリンタでのみ有効なクローズなもので、他社のレーザープリンタでは使用することができませんでした。また FSL のフォームでは、ある条件を設定してプリント出力を行いたい場合、例えば個別の取引先によって発生する指定伝票の使い分けや、ある車種にのみ貼付するバーコード表示など、また発注書によく見られる複数ページにわたるフォーム作成の場合、COBOL 言語を理解できる専門のスタッフを社内に配置するか、または社外に発注し、その都度プログラミングをして対応する必要がありました。P 社様が UNIX + PlanetPress というオープンなシステム導入に踏み切ったのは、まさにこの点にあるのです。PlanetPress の場合プリンターメーカーに依存しないソリューションです。つまり、PlanetPress で作成されたフォームデータは PostScript のプリンタであれば機種を問わずに使用することができます。分散化に伴いプリントスピードの低いプリンタへの移行やカラープリンタへの移行など、フォームデータを一切変更することなく活用することができます。



OBJECTIF LUNE

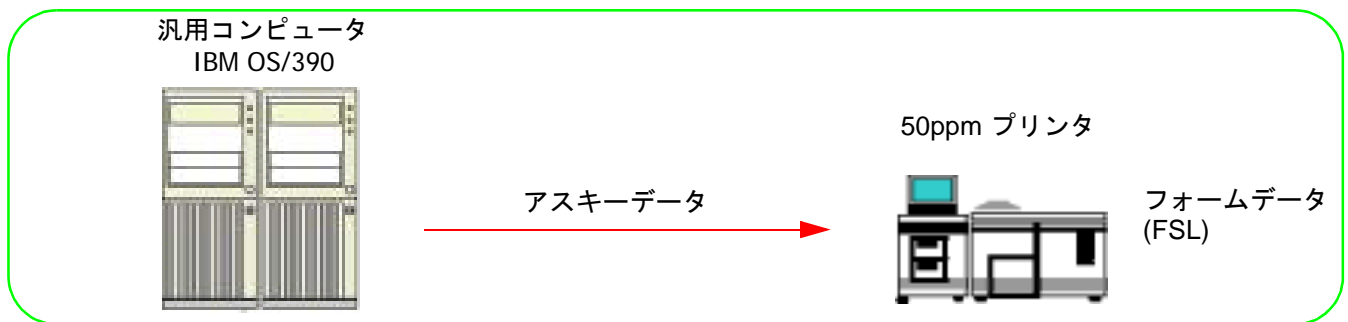
3. PlanetPress がもたらす効果【導入およびランニングコスト】

専有のシステムは何を取っても高価になってしまいます。その理由は、言うまでもなく市場の競争原理から一線を引くことができるからです。ハードウェアおよびソフトウェアの初期導入費用はもとより、保守契約料金や変更、修正などの個別に発生するプログラミング費用など、そのコストは膨大です。オープンなシステム環境に移行することにより、顧客には製品の幅広い選択肢と安価なコスト実現をもたらします。

4. プリントデータの PDF 化を推進

また、P 社殿はプリントデータの PDF 化を積極的に推進しています。PlanetPress Watch 及び PlanetPress Image を使用して、様々なプリントデータを自動的に PDF 化し、デジタルデータとしてのアーカイブ、データの検索、仕分けを可能にし、より高い効率のデータ管理を目指しています。

導入前のシステム構成



導入後のシステム構成

